



白煙を上げドリフトを競う2台のマシン



セレモニーで演奏を披露する千代川中学校吹奏楽部

爆音響かせ 世界一を競う

FIAインターコンチネンタル・ドリフティング・カップ2019 12月1日

自動車の運転技術「ドリフト」競技の世界一を決める、国際自動車連盟(FIA)公認「FIAインターコンチネンタル・ドリフティング・カップ2019」が筑波サーキットで開催され、17の国と地域から集まった24人のドライバーが技を競い合いました。

昨年までのお台場とは打って変わり、今年は本格サーキットが戦いの舞台。中でもヘアピンコーナーでのドリフトは圧巻で、接触すれすれの並列したマシンが爆音を響かせ白煙を上げながら後輪を横滑りさせる姿に、来場者は魅了されていました。

決勝レース前のセレモニーでは千代川中学校吹奏楽部が力強く、軽快な演奏を披露し、地元開催の世界大会を盛り上げました。



横断歩道の渡り方を学ぶ園児たち

年末の交通安全防止県民運動 12月2日 園児84人が学ぶ

年末の交通事故防止県民運動(12月1日～15日)に伴い、下妻いずみ幼稚園で交通安全教室を実施しました。教室では、茨城県警察本部や下妻警察署、下妻地区交通安全協会の協力により、人形を使った腹話術や安全な横断歩道の渡り方を行い、交通ルールやいのちの大切さについて学びました。

最後に、みんなで「道路に出るときはピタッと止まる。(飛び出さない)」「シートベルトはカチッと締める。」の約束をしました。

「にちようびのおはなし会クリスマススペシャル」が市立図書館の児童室おはなしコーナーと2階ギャラリーで行われました。約80人の親子が参加して、クリスマスのおはなしを聞いたり、工作をしたり楽しんでいました。おはなし会では、1枚の赤い布がみんなを幸せにする「びつたりのクリスマス」などの読み聞かせが行われ、お姫様などに仮装した子どもたちが話に耳を傾けていました。工作では、ペットボトルや銀紙を使って、男の子が剣、女の子が魔法の杖を作り、ギャラリーに設置されたお城の前で記念撮影をして、図書館のクリスマスを楽しんでいました。

絵本と工作でクリスマス 12月22日



工作を楽しむ参加者たち

スポーツクラブ がんばる小・中学生!!

2019年12月号掲載記事に誤りがありました。お詫びして訂正します。

- 【誤】■中学校新人体育大会県西地区大会
 <柔道>
 女子個人 千代川中学校 2年 中島 瑞望 優勝
- 【正】■中学校新人体育大会県西地区大会
 <柔道>
 男子個人 千代川中学校 2年 中島 瑞望 優勝

小学生

- T-FIVE CUP 関東大会
 <女子バレーボール>
 スマイルキッズスポーツ少年団 優勝
- 第19回全国小学生ソフトテニス大会茨城県予選会
 <ソフトテニス>
 下妻JSTクラブスポーツ少年団 優勝
 騰波ノ江小 4年 齋藤 花実 第3位
 下妻砂沼クラブJrスポーツ少年団 優勝
 総上小 5年 山野 凜 第3位



楽しみながら乗り方を教わる子どもたち

吉川プロらが初心者を楽しませ伝える

スケートボードスクール開催 12月22日

12月22日、「Waiwaiドームしもつま」のスケートボードパーク「B.E. step125 -shimotsuma-」でまちづくり市民グループ「しもつま3高ストリートスポーツ部」協力のもと、スケートボードスクールが開催され、5歳から11歳の初心者11人が参加してスケートボードを楽しんでいました。

スクールでは、吉川楓プロなど3人が講師となり参加者のレベルに合わせて、乗り方から基本的な技などを教えていました。

参加者の母親の30代女性は「子どもにスケートボードを教えることができなくて困っていた。こんな感じで教室をしてくれるとうれしい」と話し、チャレンジする子どもたちがパーク内で楽しむ姿を見守っていました。



サンタクロース姿でゴミ拾いする草間さん

きれいなまちをプレゼント

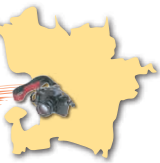
100人サンタでゴミ拾い開催 12月22日

12月22日、まちづくり市民グループ「しもつま3高」は活動拠点の「かふえまる」やWaiwaiドームしもつま周辺をクリスマスにちなみサンタクロースなどの格好で清掃活動をする「100人サンタでゴミ拾い」を開催しました。

活動には赤い帽子などを身につけた約30人が参加。寒空の下、周辺のごみを拾い、きれいなまちをプレゼントしてくれました。

活動後、企画した草間さんは「みんなでまちをきれいにして地域へ感謝をしたかった。」と話し、参加した子どもたちにお菓子を配っていました。

まちのわだい Town Topics



ものづくり&鬼怒川でクリスマス 12月5日 手作り門松で迎える新年

河川で安全に自然体験や自然学習を行う目的として活動する青龍楽校少年団は、今年で6回目となる「ものづくり&鬼怒川でクリスマス」を開催。団員40人が参加して千代川公民館で「ミニ門松作り」、鬼怒フラワーラインで「イルミネーションの飾り付け・点灯式」を行いました。

門松作りでは、桜川どこでも竹とんぼクラブから指導を受けながら、3本の竹を縄で幾重にも巻いて縛り、松や南天などで飾り付けをし、思い思いの門松を作っていました。

鬼怒フラワーラインのイルミネーションの点灯式では、サンタクロースが登場し、一足早いクリスマスプレゼントを届けました。



縄の縛り方を教わる子どもたち

年齢を超えて楽しめる 囲碁

ねんりんピック囲碁交流県代表石濱さん

第32回ねんりんピック囲碁交流大会が11月10-11日と歌山県海南市の海南保健福祉センターで開かれ、石濱大さん(高道祖)が県代表チームの一員として参加しました。石濱さんは中学生から囲碁を始め大学では囲碁部に所属。就職後、囲碁から離れましたが、退職後に再開。昨年5月の茨城県代表選手選考会で優勝し、県代表となり、ねんりんピックでは主力として活躍しました。

石濱さんは「囲碁は年齢に関係なく互いの考えをぶつけ合うのが楽しい。全国大会に出て、自分の伸びしろを感じた。囲碁の楽しさを伝えながら、仲間を増やしたい」と話してくれました。



仲間と囲碁を楽しむ石濱さん(左から2番目)